

口腔ケア 基本の“き”〈講義と実習〉

ほとんどの要介護者はお口の問題を抱えています！

まずはお口の中を知り、お口のチェック方法を学びます。摂食・嚥下障害を自分で体験してみて、お年寄りの気持ちを知ります。現場で困っている症例を採り上げ、みなで考え、答えを出していく事例検討を行います。参加形の実習をとおして、口腔ケアの実際を体得します。

大阪
会場

京都
会場

2017年
日時：10月20日(金) 10:30～16:00
会場：大阪府社会福祉会館
(405会議室)
(大阪府大阪市中央区谷町 7-4-15)
☆地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町6丁目」下車、
4番出口より南に250m

2017年
日時：11月25日(土) 10:30～16:00
会場：京都府中小企業会館
(709会議室)
(京都府京都市右京区西院東中水町 17)
☆JR「京都」駅より山陰本線「丹波口」下車徒歩10分、
または京都駅より市バス「西大路花尾町」下車すぐ

～歯科衛生士による現場で活かせる体験研修～ **【受講料：6,000円】**

*受講料は当日会場で承ります。

【講師】

かめい ともこ
亀井智子



認定在宅療養指導歯科衛生士(口腔機能管理)、嚥下トレーナー、ケアマネジャー。
現在、フリーランスの歯科衛生士。特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、在宅へ出向き、
口腔ケア、食支援の指導を行っている。大学研修センターの講師も兼任。介護職、看護職、
介護家族者向けの口腔ケア、マナー実習講師を務める。また、グループホームのケアマネジャー
として、介護現場に携わる。

へ プ ロ グ ラ ム ▽	10:30～11:30	【講義1】 まずはお口の中を知ろう 口腔内観察の方法／嚥下のメカニズム／飲み込みとむせ／誤嚥性肺炎とその予防／口腔 ケアの必要性／お口が臭いのはどうして？／なぜ誤嚥性肺炎で入退院を繰り返すのか
	11:40～12:40 (昼食)	【講義2】 現場の症例から考える 嚥下障害とは／誤嚥性肺炎のチェック方法／なぜ、食べにくいのか／入れ歯の方のケア/ 歯周病の方のケア／出血や歯がグラグラの方のケア／舌の汚い方のケア／歯ブラシの選び方
	13:40～14:45	【実習1】 口腔ケアの実際 (ケアグッズの知識と磨き方) 口腔ケアの手順／口腔ケアグッズの活用法／ケアグッズの実体験 (ブラシの動かし方、 スピンドルブラシの使い方) / 介助する側・される側、双方から体験してみる
	14:55～16:00	【実習2】 困難事例へのアプローチ 認知症の方／麻痺のある方／誤嚥しやすい方／痰がいっぱいの方／お口が乾燥して汚れて いる方／経管栄養の方／うがいができない方／お口が臭う方

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡さし上げます。

[持ち物のお願い]

1. 使用中の歯ブラシ
2. 水分(水かお茶)
3. タオル
4. グローブ (ゴム手袋5セット)

主催

なるほどケア塾 お問い合わせ
〒189-0011 ☎042-306-3771
東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 (株)円窓社内

Fax : 042-306-3772

お申し込みはこちらへ Fax

<参加人数>

<参加者名> *施設の場合は施設名もご記入ください。	10/20(金)大阪 ()名	11/25(土)京都 ()名
<住所>〒 (自宅・職場)		
<TEL>	<FAX>	